-【問い合わせ先】 -----

島根県病害虫防除所 [担当:藤原•奈良井]

TEL: 0853-22-6905 FAX: 0853-24-3342

#### 平成29年度 病害虫発生予察情報 技術資料第1号

平成29年4月3日 島根県病害虫防除所

# QoI 剤耐性イネいもち病菌の発生状況について

イネいもち病の防除薬剤であるストロビルリン系殺菌剤(以下、QoI剤)の耐性菌の発生状況について、 平成17年以降、県内各地からいもち病の罹病標本を採取し検定を実施しています。平成28年の県内の 発生状況と対策は下記のとおりです。

記

# 1. Qol 剤耐性菌の発生状況

- 1) 平成 17 年~平成 23 年 耐性菌の発生を認めていない。
- 2) 平成 24 年~平成 27 年 耐性菌の発生を確認した。結果は表 1 のとおり。
- 3) 平成28年

穂いもちを 103 ほ場から採取した。単胞子分離した 103 菌株(1 ほ場 1 菌株)を検定した結果、県西部の 9 <u>6 場(8.7%)で耐性菌の発生を確認</u>した(表 1)。

表1 QoI剤耐性菌の発生状況

1X 1 QUIF	小川コエMVノ元コ		
調査年	調査ほ場数	耐性菌発生	耐性菌発生
	明ヨ(よ物教	ほ場数	ほ場率(%)
平成24年	73	3	4. 1
平成25年	112	13	11.6
平成26年	126	13	10.3
平成27年	140	20	14.3
平成28年	103	9	8.7

## 2. 防除対策

- 1) 引き続き QoI 剤の育苗箱処理剤は使用しない。
- 2) QoI 剤の本田散布剤は、他系統の育苗箱処理剤との体系防除で使用する。 ただし、既発生地域の使用と未発生地域での多発生時の使用は避ける。
- 3) 引き続き採種圃場およびその周辺圃場ではQoI 剤を使用しない。
- 4) 耕種的な防除対策(種子更新、塩水選、種子消毒の実施等)を徹底する。

### 【参考】

表2 イネいもち病に登録のあるQoI剤

<u>X 2 111 0 0 0 / 110</u>	- 立が/ ^ / G / O / G / I / I / I		
系統名	成分名	主な商品名	
	オリサストロビン	嵐粒剤、嵐ダントツ箱粒剤、嵐キラップ粒剤	
ストロビルリン系 (QoI剤)	メトミノストロビン	オリブライト250g、オリブライト1キロ粒剤、 イモチエース粒剤、イモチエースキラップ粒剤	
	アゾキシストロビン	アミスターエイト、アミスタープリンス粒剤	

※島根県農薬情報検索システムに掲載の薬剤から抜粋

表3 イネいもち病に登録のあるQoI剤以外の主な薬剤

系統名	成分名	主な商品名
抵抗性誘導	イソチアニル	ルーチン、スタウト、 ツインターボ、フルターボ
	プロベナゾール	Dr. オリゼ、オリゼメート、 ファーストオリゼ、ビルダー
	チアジニル	ブイゲット、アプライ
MBI-R	トリシクラゾール	ビーム
	ピロキロン	コラトップ、デジタルコラトップ
MBI-P	トルプロカルブ	サンブラス、ゴウケツ
MBI-R・その他	トリシクラゾール・フェリムゾン	ノンブラス
	フサライド・フェリムゾン	ブラシン
抗生物質	カスガマイシン	カスミン
その他	イソプロチオラン	フジワン
	テブフロキン	トライ

※MBI-R、MBI-Pはメラニン生合成阻害